

「特編も充実！」

生徒の皆さん、保護者の皆様、そして地域の皆様、今回は終業式までの特別編成時間割の中から、学年の取組や生徒達の様子などについてお伝えします。

【様々なメンバーで協議】

11日(金)に3年生が緑創館全室を使い、哲学対話を実施。学年通信の内容をテーマに、お互いの意見を交換・共有します。「自分で考える」ことを重視し1年の時から継続・実践してきた取組です。他者を尊重しながら自らを表現することが、できたかな？

【自分の特徴を知ろう！】

同日1年生が講演会に参加。オリエンテーション合宿で取り組んだ質問等の個人結果を踏まえ、講師から解説等をいただきました。自身の能力や意欲等を多角的に眺めることは、高校生活のスタート時に必要なことですね。新たな気づきが、あったかな？

【例えば14日の取組は？】

特別編成の時間割では、学年ごとに活発な動きをしています。右の写真は、2年生の球技大会(ドッジボール)の様子です。色とりどりのクラスTシャツを着て大歓声の中みんなで参加…良い雰囲気でした！

3年生は、学年団の先生方が日頃の教科とは違う得意分野？の講義や実技等を展開。生徒達には新鮮な体験で、新たな気づきがあるかもしれませんね！

1年生は、環境問題にユースの立場から政策提言等を行っている先輩から、実践の具体をご講義いただきました。県高生の頃のお話もあり、生徒達にとっては、今後の自分を探る機会にもなったのでは？

【進学先から実際の話】

15日(火)に3年生が校外の会場に移動し、大学や専門学校の方々から直接お話を伺いました。7/2の保護者会での情報が、参考になったかもしれません。受け身ではなく、自分で調べ、周りの人に尋ね、進みたい道を探り、その実現に努力してくださいね！

【地域の課題をテーマに】

同日1年生が「伊丹講座」を実施。地域の企業や団体などで活動されている皆様から、日々の取組をご講義いただきました。続いて、グループで協議。今後の探究活動につながる第一歩です。その場で感じたことや気づいたことを、大切にしてください！

【来年度に向けて準備を】

16日(水)に2年生対象の、進路に関する講演会がありました。具体的なデータを踏まえた講師のお話は、生徒達にとっても理解しやすかったのでは、と思います。1年後には先輩達のように…。決してあせる必要はないですが、着実に進んでくださいね！

ご覧のとおり特編期間は様々なメニューが用意され慌ただしいですが、生徒達にとって充実しています。18日(金)の終業式まで続きます。(校長 黒河内雅典)

